概要版（ちゃっと読める）

江南市 防災 ハンドブック 2026.11発行

Konan City Disaster Prevention Handbook





防災ハンドブック（本編）は、市ホームページで確認できます。



江南市のマスコットキャラクター
ふじか
藤花ちゃん

地震への備え

地震は突然起こります。家族の安全と被害を最小限にくい止めるためにも日頃からの準備が必要です。「いざ」というときに慌てず適切な行動がとれるようにしておくことが大切です。

① 避難場所、避難経路を決めておく

ハザードマップなどで「避難場所や避難所」、「避難経路」を事前に確認しておきましょう。



② 非常持ち出し品や、備蓄の準備をする

災害が発生した場合、救援物資がすぐに届くとは限りません。日頃から準備をしておきましょう。



③ 家族の連絡方法を決めておく

避難先、安否情報を書いた連絡メモの提示など、連絡方法や内容を決めておきましょう。



④ 日頃から気象情報、防災情報を確認する

「最新で正確な情報」を入手できるように、さまざまな手段を準備しておきましょう



⑤ 家庭でできる防災対策に取り組もう

地震に強い家づくり、部屋づくりのために、まずは、家の内外を点検しましょう。





南海トラフ巨大地震の江南市被害想定

南海トラフ巨大地震とは

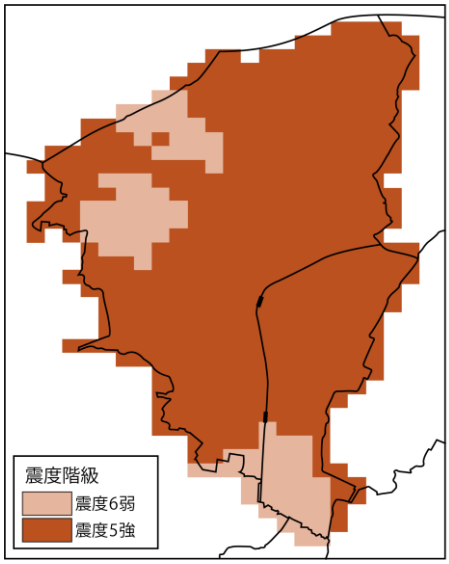
南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として概ね100～150年周期で繰り返し発生してきた大規模地震です。

発生した場合、激しい揺れや巨大な津波が予想されています。

理論上最大想定モデル

南海トラフで発生する恐れのある地震・津波のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震を想定。（千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低いもの）

想定震度



被害想定

想定時間帯（冬・夕方発災）

想定モデル		理論上最大想定	過去地震最大
震度		6弱	5強
建物全壊・焼失	揺れ	約10棟	わずか
	液状化	わずか	わずか
	浸水・津波	わずか	わずか
	がけ崩れ等	わずか	わずか
	地震火災	わずか	わずか

愛知県防災会議地震部会が発表した「2024年度～2025年度　愛知県南海トラフ地震被害予測調査結果」（令和８年６月）より

非常持ち出し品・備蓄品

非常持ち出し品は、災害発生直後の生活に最低限必要な物資です。備蓄品は、災害の発生によりライフラインが途絶えた際に、自給自足するために必要な物資です。必要量は最低でも３日分ですが、可能であれば１週間分の備蓄を推奨しています。

チェックリスト

※何を必要とするかは、家族状況やお住まいの地域によっても異なります。日ごろから家族で話し合いましょう。

非常持ち出し品



非常食品
- ☐ 飲料水
- ☐ 食料（レトルト食品、缶詰など）
- ☐ 携帯食（アメ、栄養補助食品など）

救急用品
- ☐ 救急セット（絆創膏、消毒液、包帯など）
- ☐ 常備薬・持病薬（合わせて処方箋のコピー）

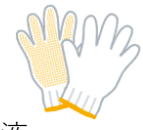
貴重品
- ☐ 現金（公衆電話用の10円硬貨含む）
- ☐ 印鑑
- ☐ 通帳、身分証明書の各コピー





生活用品
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ タオル
- ☐ ビニール袋
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ ライター・マッチ
- ☐ 万能ナイフ
- ☐ 手袋（作業用）
- ☐ アルミブランケット
- ☐ 筆記用具
- ☐ 携帯（簡易）トイレ
- ☐ 生理用品





衛生用具
- ☐ マスク
- ☐ アルコール消毒液
- ☐ ハンドソープ・固形石鹸
- ☐ 歯ブラシ・洗口液
- ☐ 除菌シート
- ☐ 体温計

乳幼児がいる家族の備え
- ☐ 離乳食、粉ミルク、液体ミルク
- ☐ 加熱調理器具
- ☐ 紙おむつ
- ☐ おしりふき など

高齢者がいる家族の備え
- ☐ 入れ歯
- ☐ 介護食
- ☐ 大人用紙おむつ　など

ペットがいる家族の備え
- ☐ 動物病院連絡先
- ☐ リード
- ☐ ケージ
- ☐ ペット用食品
- ☐ 排泄用品　など



衣料品
- ☐ レインウェア
- ☐ 下着
- ☐ 靴下



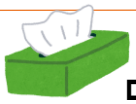
避難用具
- ☐ ヘルメット
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 乾電池（予備）

備蓄品

- ☐ 食料
- ☐ 飲料水（１人１日３リットル）
- ☐ 携帯トイレ（１人１日５回分程度）
- ☐ カセットコンロ、ガスボンベ
- ☐ 常備薬
- ☐ 懐中電灯



- ☐ ラップ
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ ろうそく
- ☐ ライター・マッチ



- ☐ ビニール袋
- ☐ 乾電池
- ☐ 充電式ラジオ
- ☐ 毛布
- ☐ 歯磨きシート・洗口液



- ☐ 抗菌、消臭剤
- ☐ 救急セット
- ☐ 生理用品
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ ポリタンク

など

出典：愛知県作成「防災・減災　備L（そなえる）ガイド」（家庭版）

備蓄の目安はこのくらい

○あなたと家族に必要な飲料水の備蓄量

１日500mLペットボトル６本（３L）×　＿＿人分　×　３日
＝　500mLペットボトル＿＿＿本（＿＿L）

○あなたと家族に必要な食料の備蓄量

１日３食　×　＿＿人分　×　３日　　＝　＿＿＿食分

○あなたと家族に必要な携帯（簡易）トイレの備蓄量

１日５回分　×　＿＿人分　×　３日　　＝　＿＿＿回分



避難所・避難場所

避難所・避難場所の一覧は「江南市防災ハンドブック改訂版（本編）」「江南市ハザードマップ」、「暮らしの便利帳」で確認できます。

避難場所とは**命を守るために逃げる場所**

災害が発生又は発生するおそれがある場合、その危険から命を守るための緊急避難場所・施設です。災害によって避難する場所・施設が異なり、地震の余震に備える場合や大規模火災から避難する場合は「地震火災避難広場」、洪水時は高い場所に避難できる「洪水避難ビル」に避難しましょう。

指定避難所とは**災害によって自宅で生活できない場合に生活を送る場所**

災害発生後、自宅の損壊などで自宅での生活ができない被災者が、一定期間生活するための施設として、小中学校の体育館やその他の公共施設等を「指定避難所」に指定しています。「指定避難所」では、避難者のための食糧、生活用品等を備蓄しています。また避難所を運営するには、市職員等だけが行うのではなく、自主防災会（避難所を利用される方、利用されない方も）の協力が必要になります。

風水害への備え

台風や集中豪雨では、家屋への浸水、河川の氾濫など様々な被害が想定されます。日頃から安全対策と、危険が迫ったときの対策を知っておきましょう。

① 自分のいる場所の水害リスクを確認する

ハザードマップなどで自宅や職場、学校、よく使う道などの予想される浸水の深さや避難場所を調べておきましょう。



② 日頃から気象情報、防災情報を確認する

「最新で正確な情報」を入手できるように、さまざまな手段を準備しておきましょう。



③ 家庭でできる防災対策に取り組もう

風水害に強い家づくりのために、まずは、家の外を点検しましょう。



江南市ハザードマップ

市内を流れる河川で洪水が起こった時の浸水想定、市内で大雨が降った時の浸水想定、市内の指定避難所、地震火災避難広場、洪水避難ビルなどの情報を重ねたハザードマップをホームページで公表しております。

確認できる情報

携帯電話などのGPSを使用し、現在地から
指定した避難所などのルートを確認できます。

河川などの氾濫・洪水

- 木曽川洪水浸水想定区域
- 新川流域(青木川・五条川)洪水浸水想定区域
- 日光川洪水浸水想定区域
- 郷瀬川・新郷瀬川洪水浸水想定区域
  （犬山市内を流れる河川）
- 入鹿池浸水想定区域

大雨による浸水

- 内水浸水想定区域

市内の情報

- 指定避難所、地震火災避難広場、洪水避難ビルの場所
- アンダーパスの場所



https://www2.city.konan.lg.jp/bousai/htdocs

警戒レベルと避難情報

警戒レベルとは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために、市が発令する避難情報等や気象庁等が発表する防災気象情報等を、５段階に分けたものです。警戒レベルに応じた行動を、普段から確認しておきましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	防災気象情報（警戒レベル相当）
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保（市町村が発令）	レベル5 氾濫特別警報 レベル5 大雨特別警報 レベル5 土砂災害特別警報 レベル5 高潮特別警報
～警戒レベル４までに必ず避難～				
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（市町村が発令）	レベル4 氾濫危険警報 レベル4 大雨危険警報 レベル4 土砂災害危険警報 レベル4 高潮危険警報
3	災害のおそれあり	避難に時間のかかる要配慮者（高齢者・障がい者・妊産婦・乳幼児等）は、危険な場所から避難	高齢者等避難（市町村が発令）	レベル3 氾濫警報 レベル3 大雨警報 レベル3 土砂災害警報 レベル3 高潮警報
2	気象状況悪化	自分の避難行動を確認	レベル2 氾濫注意報 レベル2 大雨注意報 レベル2 土砂災害注意報 レベル2 高潮注意報	レベル2 氾濫注意報 レベル2 大雨注意報 レベル2 土砂災害注意報 レベル2 高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	早期注意情報

災害時の安否確認

災害の時は、電話や通信がつながりにくくなります。災害時は下記のサービスが安否確認のため提供されますので、事前に家族と相談し、どのように安否確認をするか決めておきましょう。

災害時の声の伝言板１７１災害伝言ダイヤル

録音方法

①「171」にダイヤル
②「1」を押す
③自宅(市外局番から)や携帯電話の番号を入力※
④「1」を押して伝言を録音
⑤「9」で終了

再生方法

①「171」にダイヤル
②「2」を押す
③伝言を聞きたい電話番号(市外局番から)を入力※
④「1」を押して伝言を再生
⑤「9」で終了もしくは「8」でもう一度

※どの電話番号を使うか事前に家族で話し合いましょう。

使用する電話番号	TEL：

各携帯会社の災害用伝言版

登録方法

①公式メニューや専用アプリの災害用伝言版にアクセス
②「登録」を選ぶ
③伝えたい項目を選ぶ
④その画面で「登録」を選ぶ
⑤伝言の登録が完了

確認方法

①公式メニューや専用アプリの災害用伝言版にアクセス
②「確認」を選ぶ
③安否確認したい相手の電話番号を入力
④その画面で「検索」を選ぶ
⑤伝言の検索結果が表示

わが家の防災メモ

事前に家族で話し合い、いざというときに必要となる情報を共有しましょう。

家族メモ

名前	血液型	会社・学校名	緊急連絡先

避難先メモ

避難所	
地震火災避難広場	
洪水避難ビル	

緊急連絡先メモ

名称	電話番号
江南市消防署	55-2258
江南市役所	54-1111
江南警察署	56-0110
電気会社	
ガス会社	
病院	

その他のメモ

災害情報確認用

江南市公式ホームページ
https://www.city.konan.lg.jp

気象庁：江南市の情報
https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default

国土交通省：川の防災情報
https://www.river.go.jp/index

令和８年11月作成　江南市　防災安全課　TEL　0587-54-1111（代）
0587-50-0173（直）